

【こどもの城】の「こどもクリエイティブクラブ」

素材の性質を生かして

【こどもの城】には1年間をとおして活動する、体育、音楽、造形などの講座・クラブがあります。“おそび”の心を大切にしながら、さまざまな出会いと発見をおとす、すこやかで豊かな心と体を育ててほしいと願って行っているものです。

造形スタジオでは、木・土・金属・紙など、それぞれの素材と向き合って、素材がもっている性質を生かして、感じたこと・思っていることを“かたち”にしていく(表現する)「こどもクリエイティブクラブ」を行っています。曜日ごとにテーマが異なる5つのコースがあり、いろいろなアプローチで造形(表現)を楽しむことができます。

イメージを“かたち”に



◆ゆかいな造形～素材の楽しみ◆

素材の形を変えていく楽しさを体験

自分の体より大きな紙、かわがついたままの丸太、にぶく光りを反射するアルミの板など、目にする機会が少ない素材、新聞紙や土のように身近にある素材——いろいろな素材を使って造形遊びを楽しみます。

かなづちややすりなどの道具を使って、自分のイメージに合わせて素材の形を変えていく楽しさ、おもしろさ、おもいけなない方法でおもしろいものが作れる発見、おどろき、それぞれの素材がもっているもの(かたい・やわらかい、重たい・軽いたるざらざらしている・つるつるしている、あたたかい・つめたいなど)を体全体で体験します。

(水曜日 16:00～17:30/小1～中3)



ゆかいな造形



1クレイワーク

◆たいていいっしょに～土の感触◆

体全体で“土”を感じ、イメージ広げる

土の匂いを嗅ぎ、足で踏みこねていくと粘土になります。土を体全体で感じることから始まります。ドロドロの粘土、やわらかい粘土、かわいたり乾いたりしてかたくなった土——いろいろな質感をした土を、手や道具を使ってたたいたり、つかんだり、のべしたりして「かたち」にしています。

自分の顔ほどの大きさの粘土のかたまりをすく木のかたまりで形を作り、なまをくり抜いたり——手を加えることで次々と変わっていく土の表情を楽しみながらイメージを広げていきます。3期には手ひねりにも取り扱います。

(火曜日 16:00～17:30/小1～中3)

心のなかの“おはなしの世界”を絵本に

誰やらのなかにある“おはなし(夢やイメージ)の世界”——それを“かたち(表現)”にして人に伝えることができます。とても楽しいのではないのでしょうか。人に伝える方法として、言葉や体の動き、造形、音楽などさまざまな“表現”があります。

絵本もその一つ。このクラブでは、みんなが知っている絵本のイメージにとらわれずに、もっと自由にいろいろな造形表現を取り入れて「世界で一番しかたない絵本」作りをチャレンジします。さまざまな素材や表現の方法を体験して、“おはなしの世界”を小さくさせていきます。自分にあった造形表現で「絵本」を作ります。

(金曜日 16:00～17:30/小1～中3)



絵本の世界へ

自由なものの見方で想像力ゆたかに

ものを画くためのテーブル、でも、木や建物のようなものがこよこよキキとほえていたり、穴があいていたら——それはすてきなオブジェ。自由な発想でイスを作ってみれば、動物にまがって乗るようにするイスが作られたり——身の回りにもあるものも、見方を変えたら形かちのが見えてきます。

自由なものの見方ができれば、想像力・創造力もゆたかに広がっていきます。紙・木・土・金属などさまざまな素材との出会い、その性質を生かした造形表現の体験——たくさんの“引き出し”を身につけて、クリエイティブな活動に取り組めます。

(土曜日 16:00～17:30/小4～高3)

◆親子でアート～わくわくアート◆

親子でいっしょに、ときにはそれぞれに造形遊び

5歳児と親のペアを対象にしたコース。今年度からスタート。親子で協力していろいろなタイプの作品をすいて、作った紙でそれぞれに造形遊びを楽しんだり——あるときはいっしょに、あるときは親子それぞれに造形遊び。子どもの「やわらかな」想像力・創造力に気づいたり、親子で一つのものに取組む楽しさや喜びを味わったり、造形をとおして親子の関係を築く機会に恵まれます。

(木曜日 15:30～16:30/5歳児と親)



絵本の世界へ

ハンズワーク

ハンズワーク

粘土で体験、自分のイメージを表現しよう

平成14年度【こどもの城】講座・クラブ受講生募集

2月21日午前10時から受け付け

お問い合わせ先 ☎03-3797-5666

子どもたちがもっている可能性を引き出し、たくましく、まごやかに育ってほしいという願いをこめて【こどもの城】の講座・

クラブは運営されています。体育、音楽、造形など、【こどもの城】のさまざまな場内で“遊びのプログラム”を実施しているスタッフが中心となって指導にあたっています。

親子・幼保で参加するものから、幼児・小1中・高校生、そして子どもをとりまく大人のためのものまで、さまざまなコー

スがあります。人や“もの”との新しい出会いと発見——自分で考え、仲間といっしょに取り組むことのおもしろさ、楽しさがいっぱい。指導者向けの講習会やセミナーもありません。

【お申し込みは「講座・クラブ受付係」へお問い合わせください。パンフレットも用意してあります。